

中山 11 発走 15:45

第69回朝日杯セントライト記念(GII) (3歳 オープン・国際(種牡馬))

Table with columns for race number (15-1), horse name, jockey, trainer, and various performance statistics.

実績馬の評価
まずは京都新聞杯勝ち下り
ピー②着サトノラーゼン
戦して(3430)の安定感
立ち回りもうまく有力だが、
春はハードな競馬の連続。目

見えない反動がなければ
キタサンブラックは、ダービーは展開が厳しかったものの、だが母父がS、ハクシント。本質的に二は長い印象も。

ブライトエンブレムは弥生賞代上位。内回りで好走して上れる外回りの方が合いそう。ベルーフは京成杯覇者。こち

らは夏場を叩いたアドバンテージだが、前走に上りもまだ本気で走っていない感じが、タンタレグリアは青葉賞②。ダービーはゴール前で脚を余していた。未脚堅実、広い

コースベターだが侮れない。毎日杯覇者のミュゼゴーストは、春成長でどこまで上積みがあるか。ミュゼゴーストは相手なりタイプの反面、

Main race results table showing horse names, jockeys, trainers, and race outcomes for various races.

競馬2200 logo and related information.

成績の見方 (How to read race results) section.

本紙の見解 (This paper's opinion) section.

相木の単連 (Aki no Danren) section with horse names and race details.

11R 馬単 (11R Danran) section showing betting odds for horses 6, 12, 10, 13, 5, 4.

以展開 (Ichi Kaiten) section with horse names and race details.

3連複 (Sanrenpuku) section showing betting odds for horses 6, 12, 10, 13, 5, 4.

3連単 (Sanrendan) section showing betting odds for horses 6, 12, 10, 13, 5, 4.

相手関係係なラーゼン (Aite Kankei Kei na Ransen) section with horse names and race details.

グリーンチャンネル解説者

黒津 紳一 松原 正行

勝杯を強い競馬で追いつき、コース適性も高い。

中山 0R TMIイ推し スモークフリー 楽な手ごたえで伸び上々 迫力アップ

Table with columns for race distance and runner numbers, listing names and times.

裂蹄でダービー出走は叶わなかったが、弥生賞の時点を代わってトクブラの地方で示したことが...

Table with columns for race distance and runner numbers, listing names and times.

折り合いに重点置く調整、足腰に力ついて成長大。スモークフリー...

Table with columns for race distance and runner numbers, listing names and times.

血が騒ぐ 山野浩一

3歳馬による大レースはアメリカで9月にトウヴァーズ、イギリスで8月にセントレジャーが行われるのが欧米での最後となるが...

Table with columns for race distance and runner numbers, listing names and times.

一流馬によって争われるので、かなり古馬との本格的な対戦が選れることになる。

Table with columns for race distance and runner numbers, listing names and times.

飛ばしたレース体系ともいえないサトラーにはその距離で実力カとなり勝てそう。デイリーは産駒だけに徐々に仕上がりが早い。

JRA中間発表 馬番連勝オッズ (午前10時現在) Table with columns for runner numbers and odds.

直前は悪い馬場を考えれば上々の時計で動けたし、仕上がりが良い。コース変わりも問題ないが...

Table with columns for runner numbers and odds, listing names and times.

Table with columns for runner numbers and odds, listing names and times.

スタップ予想 脚質 能力指数 対時重 最低体重

中山リディングジョッキー (2015年9月13日終了現在) Table with columns for jockey name, age, and statistics.

朝日杯セントライト記念過去5年 (一レース展開)の馬番数字の中に...

結論 ④ミューゼイリアン ②関西馬 (04327)で、①人気でも④③②着...

11R 3連複
上位1/4~25%

3612	15.2
61213	19.4
61012	24.5
5612	26.8
3613	28.7
356	31.0
3610	32.7
6712	34.0
367	39.0
567	48.5
61013	48.6
5613	48.8
5610	49.1
4612	49.3
6812	54.2
6710	55.7
6713	56.4
31213	61.6
368	64.1
4613	69.9
346	74.8
31012	79.2
3512	80.2
61112	80.6
3611	90.9



大川浩史

雨の洋芝とは違う
今の中山芝は(3年前の秋に比べれば)時計のかかる馬場だが、野芝オンリーであることは昔と変わらない。路盤が柔らかいために昔より時計がかかるだけであって、例えば洋芝に雨が降った馬場とは違う。
8月16日の札幌芝は、良馬場発表だったが雨の影響をモロに受けていて、10RのHTB賞は

編集長の爪

セントライト記念は、関東所属馬が「8連勝」もしている珍しい重賞の代表格。
この8年間 関西馬の成績は【04540】である。ただし、この重賞の出走馬からは、01年のマンハッタンカフェ以来、もう「13年」も菊花賞の勝ち馬は誕生していない。

菊花賞を勝つような有力候補は、次週の神戸新聞杯に出走するからである。
ところが今年、サトノラーゼン、ベルーフ、キタサンブラック(この馬は菊花賞出走とは限らないが)、有力な関西馬が3頭(残る2頭は権利狙い)もこのレースに遠征してきた。
おそらく馬主(生産牧場)の関係で、使い分けと推測されるが、その3頭、およそ方向の異なる中山の重賞に出走して大丈夫なのだろうか。
結論は、全然、大丈夫である。別にセントライト記念から菊花賞馬が生まれないのは方が悪いとか、日程が...ではなく、た

11R 3連単
上位1/4~25%

6123	49.5
61213	52.3
6312	53.5
61312	65.4
61210	69.8
3612	72.7
1263	75.3
6125	78.3
12613	84.6
6313	97.2
6512	100.9
635	101.1
6127	103.9
61012	106.9
1236	109.6
6310	110.2
12136	111.0
653	114.6
6133	120.1
637	121.0
12610	121.3
6124	122.3
3126	123.7
1265	127.5
6103	138.0



小木曾大祐

3日競馬の最終日に買いたい馬がズラズラと...まずは②Rからリュウイールスター。稽古の動きからもっと走れる馬。出遅れた初戦は度外視、今度こそ。
③Rはマイネルビッグパン。言葉どおり、馬込みを縫って伸びてきた初戦は、着順以上の強さ。今回は勝ち負けの競馬。
⑨Rはプリリアントアスク。前走はレース上がりで33秒2のヨイドン競馬、イン突きとはいえ、狭い場所から詰めてきた末脚は特筆もの。単勝が妙味。
⑩Rはラスパジャサード。後続を離れたハナ争いから、直線もうひと伸びした前走が圧巻の強さ。夏を越して本格化、好調牝馬に壁はありません。

当然のように、吉川良さんは「関東馬」に肩入れすると思われる。関東の聖域に乗り込んできた池江厩舎のサトノラーゼンとベルーフを頭にした馬単は買わない気がする。
ロッカフエスタへ父マンハッタンカフェは8月に17歳で死亡。この菊花賞挑戦を可能にする③着以内があると、いかにもこの秋にふさわしい気もするが、印が回らない。ルメール騎手でも押さえてみたらどうだろう。
ブライトエンブレム(父ネオユニヴァース)に期待する。母ブラックエンブレムは08年の秋華賞の勝ち馬。春のオークスは④着にとどまっていたが、ローズをひと叩きすると大きく変わり、④番人気の秋華賞を勝ってみせた。

その母と同じように、秋になって素晴らしい身体つきに変わっている。おそらく今季の少し時計を要する中山はベスト。春の弥生賞、皐月賞より確実に中身の濃いレースを展開できるはずである。関東馬の連勝記録をのばしたい。
(柏木)

競馬人情 吉川良

「昔さ、京都へ遊びに行くと、京都牝馬特別の、河内が乗ったオトメゴコロの単勝を買って、ゲートがあってスタンドで、ふたりでさ、オトメゴコロって声をそらえて叫んだことがあったよね。」
今、競馬新聞のセントライト記念の記事を読んでいて、キタサンブラックの祖母はオトメゴコロと目が止まって、電話したくなっちゃった。
と杉並にいる古い友だちの沢田さんが電話してきた。「オトメゴコロの妹がオトメノイノリ。オトメノイノリはオトメノイノリにも出た」
と私は言いながら、そんな昔のことを思い出して電話して、友だちをうれいなく思っている。友だちがいるから暗くならないで済むのだと感謝した。
キタサンブラックはヤナガワ牧場の生産である。梁川正善さんが経営者だが、その父で先代の正克さんとは、会えば酒を飲んで何でも話せる仲である。正克さんはどう思っているか知らないが、私は勝手に吉川良さんだと思ってるのだ。
サトノラーゼンが強いよ、ブライトエンブレムが強いよ、ベルーフが強いよとかいうことおれにとって、古い友だちの牧場のキタサンブラックを買うのが筋だよなあと、セントライト記念で馬単の、⑬-③、⑬-⑥、⑬-⑫を買い、「ヤナガワ」と叫んでみよう。

◆ダービー最先着馬の成績◆

17年アドマイヤフジ	①	④	④	着
18年フサイチジャンク	①	①	④	着
19年ゴールドンダリア	④	⑥	②	着
20年マイネルチャールズ	④	④	②	着
21年ナカヤマフェスタ	④	④	②	着
22年ゲシュタルト	④	④	②	着
23年ベルシャザール	④	④	②	着
24年フェノメノ	②	③	④	着
25年ヒラボクディープ	②	③	④	着
26年イストラポニー	②	③	④	着

*着順は上がダービー、下がセントライト記念